

## 【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
  - ※1 1回線送電線(1バンク運用)のため1回線(1バンク)設備容量を記載
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可であっても、 設置されるとは限りません。また、適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
  - #1 1回線送雷線のため
  - #2 配電用変電所のため
  - #3 安定度制約のため
  - #4 2回線送電線の分割運用等のため
  - #5 1バンク変電所のため
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。
- (6) 平常時出力制御が必要となりうる設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方\*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
  \*https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330 souteichoryu gourika shiryou.html
- (7) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (8) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (9) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。 ※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて~ノンファーム型接続~\*」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
  - \* https://www.occto.or.ip/grid/business/setsuzoku.html#non-firm
- (10) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (11) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量値、N−1電制適用可否、N−1電制適用可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (12) 潮流値は、アップ潮流最大時の潮流を現時点で想定される条件において算出したものであり、実際の潮流値と異なる可能性があります。
- (13) 個別需要が分かる専用線等や電源が1ユニットのみの電源線については第三者情報を排除するよう加工処理をしております。
- (14) 予想潮流の数値は、潮流方向に記載している向きを正数として記載しています。また、変圧器予想潮流の数値は、高圧側から低圧側に流れる方向を正数として記載しています。
- (15) 当社の公開する系統アクセス情報を利用される方が本情報を用いて行う一切の行為について、当社は責任を負いません。
- (16) ノンファーム型接続適用外の設備には、備考欄に"●"を記載しております。

		電圧(kV)	回線數	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量值 (MW)	運用容量制約要因	潮流方向	予想潮流	空容量(MW)		N-1電制適用	N-1電制	平常時	平常時出力制御の	可能性がある設備	
送電線No	送電線名							(MW)	当該設備	上位系統考慮	可否	適用可能量 (MW)	平常時 出力制御の 可能性	当該設備	上位系設備	備考
1	高知連絡線	66	2	394	217	量容点	変1→変5	-46	_	_	可	177	-71012	_	_	
2	高知連絡線	66	2	394	217	熱容量	変1→変5	-41	_	_	可	177	-	_	_	
3	春野支線	66	2	130	65	量容点	変1→変4	-6	-	_	可	65	_	_	_	<b>%</b> 1
4	高岡線	66	2	250	125	量容点	変1→変7	-22	-	-	可	125	_	-	_	
7	朝倉支線	66	2	130	65	熱容量	変1→変6	-1	_	_	可	65	_	_	_	
8	高岡線	66	2	158	79	熱容量	変1→変7	-21		_	可	79	_	-	-	
9	孕線	66	2	158	79	熱容量	変1→変5	6	_	_	可	79	_	-		
10	孕線	66	2	158	79	熱容量	変1→変5	2	_	_	可	79	_	-	_	
11	孕線	66	2	158	79	熱容量	変1→変5	0		_	不可#4	_	-	_	_	<b>%</b> 1
13 14	旭支線 筆山支線	66 66	2 2	130	65 65	量容熱	変1→変8	3		_	可可	65 65	_	_	_	
15	車山又称 桂浜線	66		64	32	里谷然 量容禁	変1→変9	-17		_	可	32		_		<b>*</b> 1
16	性 柱 浜線	66	2 2	64	32	熱容量	変5→変10 変5→変10	-17			可	32	<del></del>	_		*1 *1
17	電源線	66	2	- 04	-	熱容量	- 20一支10	-17		_	нј	-	<del>-</del>			<b>⊗</b> 1
18	浦戸線	66	2	250	130	量容標	変5→変11	-7	_	_	可	120	_	_	_	+
19	浦戸線	66	2	158	79	熱容量	変5→変11	-7	_	_	可	79	_	_	_	
20	仁井田線	66	2	250	125	熱容量	変11→変28	0	_	_	不可#4	_	_	_	_	<b>%</b> 1
21	需要家線	66	1	-	-	熱容量	_	-	_	_	_	_	_	_	_	<b>♦</b>
22	需要家線	66	1	-	-	是容点	_	-	_	_	-	-	_	-	_	<b>♦</b>
23	需要家線	66	1	-	-	量容点	_	-	_	-	-	-	-	-	-	<b>♦</b>
24	江ノロ線	66	2	394	197	熱容量	変1→変13	8	_	_	可	197	_	_	_	
25	江ノロ線	66	2	250	125	熱容量	変1→変13	9	ı	-	可	125	-	_	_	
26	小高坂支線	66	2	116	58	量容標	変1→変12	-2	_	-	可	58	-	-	-	
27	本町線	66	3	132	44	熱容量	変13→変14	8	_	_	不可#1	-	_	-	_	<b>%</b> 1
28	下知連絡線	66	2	158	79	熱容量	変1→変15	-51	_	_	可	79	_	-	_	
29	農人町線	66	2	50	25	熱容量	変15→変16	-1	_	_	不可#1	_	_	_	_	<b>%</b> 1
30	鏡川線	66	1	32	32	熱容量	変1→変17	-16		_	不可#1	_	_	_	_	<b>%</b> 1
31	鏡川線	66	1	10	10	熱容量	変1→変17	-16	_	_	不可#1	-	-		_	<b>%</b> 1
32	電源線	66	1	-		量容点		-	_	_	-	-	-		_	<b>♦</b>
33	佐川線	66	2	394	161	安定度限界	変1→変19	-161		_	不可#3	_	有り	対象	_	
34 36	佐川線 伊野支線	66 66	2 2	394 130	161 65	安定度限界安定度限界	変1→変19 変1→変18	-160 -2		_	不可#3 不可#3	_	有り	対象	<del>当</del> 送33.34	<b>*</b> 1
38	大渡線	66	2	394	217	熱容量	変19→変21	-145	_	_	可	177	有り	_	送33,34	
39	大渡線	66	2	250	143	熱容量	変19→変21	-124	_	_	可	107	有り	_	送33,34	+
40	加枝線	66	2	64	32	熱容量	変19→変20	-22	_	_	可	32	有り	_	送33,34	1
41	電源線	66	1	-	-	熱容量	_	-	_	_	-	-	有り	_	送33,34	<b>\langle</b>
42	大渡面一線	66	2	172	86	熱容量	変21→愛媛変76	-70	_	_	可	86	有り	_	送33,34	†
43	須崎線	110	2	418	238	熱容量	変1→変19	-159	_	_	可	180	_	-	_	
44	須崎線	110	2	302	172	量容点	変1→変19	-74	1	-	可	130	_	-	-	
45	須崎線	110	2	204	102	熱容量	変1→変19	-1	ı	-	可	102	_	-	_	
46	押岡支線	110	2	302	151	熱容量	変1→変22	-85	-	_	可	151	_	_	_	<b>%</b> 1
47	押岡支線	110	2	144	72	量容点	変1→変22	-85	-	-	可	72	-	-	-	<b>%</b> 1
48	需要家線	110	1	-	-	熱容量	_	-	_	_	-	-	_	-	_	<b>♦</b>
49	久礼線	110	2	130	65	熱容量	変23→変24	-4	_	_	可	65	_	-	-	
50	佐川連絡線	110	2	158	87	熱容量	変1→変19	-74	_	_	可	71	_	_	_	
51	分水第三線	110	2	158	87	熱容量	変19→変25	-74		_	可	71	_	_	_	
52	分水第三線	110	2	144	72	熱容量	変19→変25	-74		_	可	72	_	-	_	<del> </del>
53	電源線	110	2	-	-	量容標		-	_	_	-	-	-	-	_	<b>♦</b>
54	分水第一線	110	2	144	72	量容熱	変25→分水第一	-55	-	_	可	72	-	-	-	
55 56	分水第一線	110	2	140	70	熱容量	変25→分水第一	-55 -		_	可 –	70	_	-	_	<u></u>
56 57	電源線	110 110	2	70	70	熱容量	— △北等—→赤26	-18		_		_	_	_	_	♦ *1
58	大森川線 電源線	110	1	70	70	量容熱	分水第一→変26	-18 -		_	不可#1	_	_	_	_	*1
58	長沢線	110	1	18	18	正谷派 量容療	— 分水第一→変26	-18	_	_	- 不可#1	_	_	_	_	<u>*</u> 1
60	長バ線 新改線	66	2	394	197	正谷派 量容療		-18 -2		_	・	197	<del>-</del>	_	_	- X I
61	新改線	66	2	394	197	正谷派 量容禁	変2→変13 変2→変13	-2 4		_	可	197		_	_	+
62	新改線	66	2	316	158	熱容量	変2→変13	4			可	158	<del>-</del>	_	_	+
02	初以線	l op		316	158	松谷里	変2→変13	4	_		nj nj	158	_			

				設備容量	<b>1</b>	Tooks.		w de de de	空容量(MW)		11.4 美科学中	N-1電制	平常時	立学時出力制制の	可能性がある設備	П
送電線No	送電線名	電圧(kV)	回線數	(100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	当該設備	上位系統考慮	N-1電制適用 可否	適用可能量 (MW)	平常時 出力制御の 可能性	当該設備	上位系設備	備考
63	新改線	66	2	102	51	熱容量	変2→変13	0	-	-	不可#4	-			-	<b>※</b> 1
64	新改線	66	2	102	51	熱容量	変2→変13	0	-	-	不可#4	-	-	-	-	<b>%</b> 1
65	新改線	66	2	102	51	量容点	変2→変13	0	_	-	不可#4	-	_	_	_	<b>%</b> 1
66	南国支線	66	2	182	91	是容点	変2→変27	-6	_	-	可	91	_	_	_	
67	需要家線	66	1	-	-	熱容量	_	ı	_	_	_	_	_	_	_	$\Diamond$
68	需要家線	66	2	-	-	量容点	_	-	_	-	-	-	-	-	_	<b>♦</b>
69	介良線	66	2	216	108	量容点	変2→変28	4	_	-	可	108	-	_	_	
70	需要家線	66	2	-	-	量容点	_	ı	_	-	-	-	_	_	_	$\Diamond$
71	需要家線	66	2	-	-	整容量	_	ı	_	_	_	_	_	_	_	$\Diamond$
72	下知線	66	2	158	79	量容点	変2→変15	-30	_	-	可	79	-	-	_	
73	下知線	66	2	158	79	量容点	変2→変15	-30	_	_	可	79	_		_	
74	下知線	66	2	158	79	量容点	変2→変15	-30	_	-	可	79	_	_	_	
75	電源線	66	1	-	-	是容点	_	ı	_	_	-	_	_	_	_	$\Diamond$
76	一宮支線	66	2	130	65	熱容量	変2→変29	-2	_	_	可	65	_	_	_	<b></b> *1
77	立田線	66	2	250	125	熱容量	変2→変30	-51	-	-	可	125	-	-	-	*1
78	立田線	66	2	250	125	熱容量	変2→変30	-51	-	_	可	125	_	_	-	*1
79	需要家線	66	1	-	-	熱容量	_	-	-	_	_	_	_	_	-	<b>♦</b>
80	香我美立田線	66	2	158	79	量容点	変30→変31	-49	-	-	可	79	-	_	-	*1
81	香我美立田線	66	2	130	65	熱容量	変30→変31	-49	-	_	可	65	-	_	-	*1
82	需要家線	66	2	-	-	量容点	_	-	-	_	-	-	-	_	_	<b>♦</b>
83	香我美支線	66	2	130	65	熱容量	変3→変31	-44	_	_	可	65	-	_	_	*1
84	安芸線	66	2	84	42	熱容量	変3→変32	-4	-	-	可	42	-	_	-	*1
85	安芸線	66	2	182	91	熱容量	変3→変32	-41	-	-	可	91	-	_	_	*1
86	安芸線	66	2	182	91	熱容量	変3→変32	-41	_	_	可	91	_	_	_	*1
87	電源線	66	1	-	-	熱容量		-	-	_	-	-	-	_	_	<b>♦</b>
88	奈半利川田野線	66	2	84	42	熱容量	変3→変34	-33	_	_	可	42	_	_	_	
89	室戸線	66	2	64	32	熱容量	変34→変35	-25	_	_	可	32	_	_	_	+
90	室戸線	66	2	64	32	熱容量	変34→変35	-25	_	_	可	32	_	_	_	1
91	室戸線	66	2	64	32	熱容量	変34→変35	-25	_	_	可	32	_	_	_	+
92	室戸線	66	2	64	32	熱容量	変34→変35	-25	_	_	可	32	_	_	_	+
93	電源線	66	1	-	-	熱容量	_	-	_	_	_	_	_	_	_	<b>♦</b>
94	需要家線	66	2	_	_	熱容量		_	_	_	_	_	_	_	_	
95	需要家線	66	2	_	_	熱容量		_	_	_	_	_	_	_	_	
96	穴内川線	66	1	47	47	熱容量	変2→変36	-47	_	_	不可#1	_	有り	対象	_	×1
97	穴内川線	66	1	65	65	熱容量	変2→変36	-47	_	_	不可#1	_	有り	- A18A	送96	*1
98	穴内川線	66	1	32	32	熱容量	変2→変36	-47	_	_	不可#1	_	有り	_	送96	*1
99	電源線	66	1	-	-	熱容量		-	_	_	-	_	有り	_	送96	
100	電源線	66	1	_	-	熱容量	_	_	_	_	_	_	有り	_	送96	<b>\$</b>
101	電源線	66	1	_	_	熱容量		_	_	_	_	_	-	_		<b>\$</b>
102	豊永線	66	1	31	31	里谷然 量容燥	変2→変37	-27	_		- 不可#1	_				<b>∀</b>
102	豊永線	66	1	31	31	里谷然 量容禁	変2→変37	-27	_	_	不可#1	_	_		_	**1
103	電源線	66	1	-	-	里谷然 量容禁	変2→変3/	-21	_	_	- 本刊#1	_	_		_	\( \( \)
104	電源線 物部川線	66	2	102	67	正谷派 量容禁	変2→変38	-43	_	_	可	35				+
									_				_		_	+
106	物部川線	66 66	2	102	67	量容熱	変2→変38	-43 -43	_	_	可可	35 35			<del></del>	+
107	物部川線		2	102	67	量容熱	変2→変38	-43	_		可	35			<del></del>	<del></del>
110	電源線	66	2			量容熱	_								<del></del>	<b>♦</b>
111	電源線	66	2	-	-	是容然	-	-	_	_	-	_	-	-		<b>♦</b>
112	広見中村線	66	2	394	124	安定度限界	愛媛変4→変41	-177	-	_	不可#3		有り	対象	基変22	+
113	広見中村線	66	2	394	124	安定度限界	愛媛変4→変41	-71	_	_	不可#3	-	有り	_	基変22,送112	+
114	北戸内支線	66	2	250	124	安定度限界	愛媛変4→変39	-106	-	_	不可#3	_	有り	_	基変22,送112	
115	北戸内支線	66	2	250	124	安定度限界	愛媛変4→変39	-106	_	_	不可#3	-	有り	_	基変22,送112	+
116	電源線	66	1	-	-	熱容量	_	-	_	_	-	-	有り	-	基変22,送112	<b>♦</b>
117	宿毛線	66	2	84	55	熱容量	変39→変40	-58	-	_	可	29	有り	-	基変22,送112	
118	宿毛線	66	2	64	42	熱容量	変39→変40	-58	_	_	可	22	有り	対象	基変22,送112	
119	電源線	66	1	-	-	量容点	_	-	_	-	-	-	有り	-	基変22,送112	<b>♦</b>
120	清水線	66	2	42	21	量容点	変41→変42	-8	_	_	可	21	有り	_	基変22,送112	
121	中村線	66	2	118	65	熱容量	変41→変43	-59	-	_	可	53	有り	-	基変22,送112	

送電線No	送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値	運用容量	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用	N-1電制 適用可能量	平常時 出力制御の	平常時出力制御の可能性がある設備		Made
泛 电解NO	△ 15 W 13	METE (KV)	四朝家	(MW)	(MW)				当該設備	上位系統考慮	可否	(MW)	田川制御の 可能性	当該股備	上位系設備	備考
122	窪川線	66	2	78	43	量容点	変43→変44	-41	_	_	可	35	有り	_	基変22,送112	
123	窪川線	66	2	78	39	熱容量	変43→変44	-10	_	-	可	39	有り	-	基変22,送112	
124	津賀支線	66	2	86	43	熱容量	変43→変45	-32	_	_	可	43	有り	_	基変22,送112	
125	梼原線	66	2	84	43	熱容量	変45→変46	-13	_	_	可	41	有り	_	基変22,送112	
126	梼原線	66	2	42	21	熱容量	変45→変46	-13	_	_	可	21	有り	_	基変22,送112	
127	電源線	66	1	-	-	熱容量	_	-	_	_	-	_	有り	-	基変22,送112	<b>♦</b>
128	梼原川第一線	66	1	10	10	熱容量	変46→変47	-3	_	_	不可#1	-	有り	_	基変22,送112	<b>%</b> 1
129	電源線	22	1	-	-	熱容量	-	-	2	_	不可#1	_	有り	_	基変22,送112,118	♦●
130	第二大月線	22	1	12	12	熱容量	-	-	7	_	不可#1	_	有り	_	基変22,送112,118	<b>%</b> 1●
131	西土佐線	22	1	10	10	熱容量	-	-	9	_	不可#1	-	有り	_	基変22	<b>%</b> 1●
132	電源線	22	1	-	-	熱容量	-	-	0	_	不可#1	-	-	_	-	♦●

<sup>\*1 2028</sup>年11月以降の想定を記載しており、それ以前は平常時出力制御の可能性があります。また、今後の電源連系等に伴い変更となる場合があります。

	変電所名	電圧(kV)			設備容量	運用安景館	海田安县	予想潮流	空容量(MW)		N-1電制適用	N-1電制 適用可能量	平常時 出力制御の	平常時出力制御の可能性がある設備		
変電所No		一次	二次	台數	(100%×台數) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	(MW)	当該股備	上位系統考慮	可否	適用可能量 (MW)	出力制御の 可能性	当該設備	上位系設備	備考
2	新改変電所	66	6.6	1	9	9	熱容量	-	6	-	不可#2	-	798011	-	-	<b>%</b> 1●
4	春野変電所	66	6.6	1	14	14	熱容量	-	6	_	不可#2	-	-	_	-	<b>%</b> 1●
4	春野変電所	66	22	1	-	_	熱容量	_	_	_	-	-	_	_	_	<b>\langle</b>
5	孕変電所	66	6.6	2	38	38	熱容量	_	38	_	不可#2	-	_	_	_	•
6	朝倉変電所	66	6.6	2	38	38	熱容量	_	36	_	不可#2	_	_	_	_	•
7	高岡変電所	66	6.6	3	42	42	熱容量	_	18	_	不可#2	_	_	_	_	•
8	旭変電所	66	6.6	2	33	33	熱容量	_	33	_	不可#2	_	_	_	_	•
9	筆山変電所	66	6.6	2	28	28	熱容量	_	28	_	不可#2	-	_	_	_	•
10	桂浜変電所	66	6.6	2	23	23	熱容量	_	13	_	不可#2	-	_	_	_	•
11	仁井田変電所	66	6.6	3	38	38	熱容量	_	36	_	不可#2	_	_	_	_	•
11	仁井田変電所	66	22	1	_	_	熱容量	_	_	_	-	_	_	_	_	♦
12	小高坂変電所	66	6.6	2	57	57	熱容量	_	55	_	不可#2	_	_	_	_	•
13	江の口変電所	66	6.6	3	42	42	熱容量	_	41	_	不可#2	_	_	_	_	•
14	本町変電所	66	6.6	3	76	76	熱容量	_	76	_	不可#2	_	_	_	_	•
15	下知変電所	66	6.6	4	80	80	熱容量	_	80	_	不可#2	_	_	_	_	•
16	農人町変電所	66	6.6	2	38	38	熱容量	_	37	_	不可#2	_	_	_	_	•
17	鏡川変電所	6.6	6.6	1	3	3	熱容量	_	2	_	不可#2	_		_	_	<b>%</b> 1●
18	伊野変電所	66	6.6	3	52	52	熱容量		48		不可#2	_	有り	<del>                                     </del>	送33,34	•
19	佐川変電所	66	6.6	3	33	33	熱容量	_	24	_	不可#2	_	有り	_	送33,34	•
19	佐川変電所	66	22	1	33	33	熱容量	_		_	↑ 円 # Z	_	有り	_	送33,34	<b>⋄</b>
20	加枝変電所	66	6.6	1	4	4	熱容量	_	3	_	- 不可#2		有り	_	送33,34	<b>%</b> 1●
		66		1	9	9	然谷里 熱容量	_	8	_	不可#2 不可#2	_		<del>-</del>		
21	大渡変電所		6.6					_		_			有り	<del>-</del>	送33,34	<b>%</b> 1●
22	押岡変電所	110	6.6	1	14	14	熱容量	_	14		不可#2	_	_	<del>-</del>	_	<b>%</b> 1●
22	押岡変電所	110	22	2			熱容量									<b>♦</b>
23	須崎変電所	110	6.6	2	28	28	熱容量	_	28	_	不可#2	_	_	-	-	•
23	須崎変電所	110	22	1	_	-	熱容量	_	_	_		_	_	_	_	♦
24	久礼変電所	110	6.6	2	19	19	熱容量	_	14	_	不可#2	_	-	_	_	•
25	分三変電所	6.6	6.6	1	2	2	熱容量	_	2	-	不可#2	-	_	_	_	<b>%</b> 1●
26	長沢変電所	110	6.6	1	5	5	熱容量	_	0	_	不可#2	_	-		_	<b>%</b> 1●
27	南国変電所	66	6.6	2	33	33	熱容量	_	27	_	不可#2	-	-	_	_	•
28	介良変電所	66	6.6	3	47	47	熱容量	_	47	_	不可#2	-	-	_	-	•
29	一宮変電所	66	6.6	1	19	19	熱容量	_	17	_	不可#2	-	-	_	_	<b>%</b> 1●
30	立田変電所	66	6.6	3	47	47	熱容量	_	44	_	不可#2	_	-	_	_	•
31	香我美変電所	66	6.6	2	38	38	熱容量	_	31	_	不可#2	-	-	_	-	●*1
32	安芸変電所	66	6.6	3	47	47	熱容量	_	41	-	不可#2	-	-	-	_	●*1
32	安芸変電所	66	22	1	-	_	熱容量	-	_	_	-	-	_	-	_	♦
34	田野変電所	66	6.6	3	23	23	熱容量	_	14	_	不可#2	-	-	-	_	●*1
35	室戸変電所	66	6.6	3	23	23	熱容量	_	20	_	不可#2	-	_	-	_	●*1
36	穴内川変電所	66	6.6	1	7	7	熱容量	-	5	-	不可#2	-	有り	-	送96	<b>%</b> 1●
37	東豊永変電所	66	6.6	2	16	16	熱容量	-	7	-	不可#2	-	-	-	-	•
38	永瀬変電所	66	6.6	2	5	5	熱容量	-	1	-	不可#2	-	_	-	-	•
39	戸内変電所	66	6.6	2	28	28	熱容量	-	10	_	不可#2	-	有り	-	基変22,送112	•
40	宿毛変電所	66	6.6	2	28	28	熱容量	-	25	-	不可#2	-	有り		基変22,送112,118	•
40	宿毛変電所	66	22	2	28	28	熱容量	-16	_	_	不可#2	_	有り	_	基変22,送112,118	
41	中村変電所	66	6.6	3	52	52	熱容量	_	45	-	不可#2	-	有り	_	基変22,送112	•
42	清水変電所	66	6.6	3	28	28	熱容量	_	20	-	不可#2	_	有り	-	基変22,送112	•
43	佐賀変電所	66	6.6	2	19	19	熱容量	_	0	_	不可#2	-	有り	_	基変22,送112	•
44	窪川変電所	66	6.6	2	23	23	熱容量	_	13	_	不可#2	-	有り	_	基変22,送112	•
45	津賀変電所	66	6.6	1	5	5	熱容量	-	4	-	不可#2	-	有り	-	基変22,送112	<b>%</b> 1●
46	梼原川第二変電所	66	6.6	1	4	4	熱容量	_	2	_	不可#2	-	有り	_	基変22,送112	<b>%</b> 1●
47	梼原川第一変電所	66	6.6	1	7	7	熱容量	_	6	_	不可#2	_	有り	_	基変22,送112	<b>%</b> 1●
48	本川開閉所	187	6.6	1	5	5	熱容量	-6	_	_	不可#2	_	有り	対象	-	<b>%</b> 1●
49	本山変電所	13	6.6	2	16	16	熱容量	_	11	_	不可#2	_	-	-	_	•
50	魚梁瀬変電所	13	6.6	1	2	2	熱容量	_	1	_	不可#2	_	_	_	_	%1● *1
51	大月配電塔	22	6.6	1	5	5	熱容量	_	1	1	不可#2	_	有り	_	基変22,送112,118	
52	西土佐配電塔	22	6.6	1	4	4	熱容量	_	3	3	不可#2	_	有り	+ -	基変22	%1 <b>●</b>
	四上性能电垢							L			11-17-17-2		197		坐交44	MI V

<sup>\*1 2028</sup>年11月以降の想定を記載しており、それ以前は平常時出力制御の可能性があります。また、今後の電源連系等に伴い変更となる場合があります。